

## 各務原市（全域）

令和元年度事例

## 【地域の概要】

- 市内中央部に立地する企業や工場、住宅地域を取り囲むように市の北部から西部、南部に水田地帯、東部には主に特産の各務原にんじん等の園芸作物を生産する畑作地帯が広がっている。
- 各務原市は県中央南端に位置し、総面積 8,781haの内、1,526ha（田：669ha、畑：857ha）が耕地である。
- 農家戸数は、1,944戸（主業農家63戸、準主業農家126戸、副業的農家492戸、自給的農家1,263戸）である。

## 取組開始前の状況や課題

- 農地の利用（耕作）状況の情報を視覚的に把握したい。
- 人・農地プランの実質化に向けて、農業委員・推進委員への情報提供を進めたい。
- 人・農地プランの実質化に係る地域の話し合いで活用できる資料を用意したい。



作業前

## 取組内容

- ①貸借等筆別表及び字絵図入り地図を各委員に配布。
- ②筆別表を基に地図に色分けしてもらう。
- ③貸借等に変更があれば随時更新してもらう。
- ④実質化に向けた話し合い等の場での活用（想定）



作業後

## 今後の展開と方向性

- 
- 
- 
-